

2023年1月27日

各位

宗教法人不動寺
株式会社北國銀行

倶利伽羅不動寺のキャッシュレス決済対応について

宗教法人不動寺(代表役員：五十嵐光峯)、株式会社北國銀行(取締役頭取：杖村 修司)は、倶利伽羅不動寺山頂本堂(石川県河北郡津幡町)および鳳凰殿会館(同)でのキャッシュレス決済対応を2023年2月より開始します。

これによりお札や御朱印・お守り等のご祈祷料を納める際にVisaカードを始めとするクレジットカード・デビットカードや電子マネー、QRコードなど様々なキャッシュレス決済をご利用いただけるようになります。

当寺は合わせてセミセルフレジを導入しており、会計・集計業務の効率化が図られます。なお、当社はキャッシュレス決済端末等の導入に対し「北國DXキャッシュレスファンド」を活用しており、神社仏閣に対しては初めての活用となります。



当社は地域のキャッシュレス化を促進する「Super Cashless Region」(スーパーキャッシュレスリージョン)を掲げ、「みんなですすめるキャッシュレス」としてこれからも地域の皆さまがいつでもどこでも快適な生活を送ることができる環境を整備してまいります。

※Super Cashless Regionに関するプレスリリース(2021.7.16)

https://www.hokkokuibank.co.jp/supercashlessregion/aboutscr/pdf/20210716_a.pdf

みんなですすめる、
キャッシュレス。



<北國DXキャッシュレスファンドについて>

企業や地方自治体等の課題解決、生産性向上に向けたDX（デジタル・トランスフォーメーション）やキャッシュレス化等の取組みをサポートするため総額10億円のファンドを設定しております。今後も本ファンドの活用を通じて、地域の課題解決、生産性向上のためサポート、新たなデジタル化社会に向けての決済環境の提案、新たな生活様式の提案を積極的に行ってまいります。

以上